

2050

美濃加茂市

新庁舎整備 基本構想 策定委員会

がわらばん vol.1

美濃加茂市新庁舎整備基本構想策定委員会とは？

美濃加茂市では、平成 28 年度から 29 年度にかけて新庁舎を整備するための基本構想を策定いたします。

新たに庁舎の機能を整えるということは、市全体のまちづくりに大きな影響を与えます。そこで、専門家や市民の方々と広く協議する委員会を設けました。委員会では、現庁舎の課題整理や新たに求められる庁舎機能の整理、候補地の比較検討だけではなく、「新庁舎をいかしたまちづくり構想」について考えていきます。

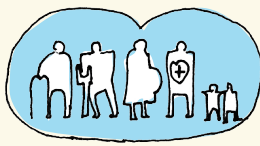
第 1 回委員会では委員一人ひとりの思いを発表しました

すべての市民が
まちと関わりを持てる場に



庁舎はすべての市民が関わる大切なもの。市民と一緒に広く誇れる庁舎のあり方について、単に建物だけではなく、まちとの関わりの中で考えていきたい。

だれもが使いやすい庁舎に



気軽に立ち寄れて
繋がりがうまれる場に



多世代があつまる
交流広場がある庁舎に



子どもから高齢者までみんなが交流できる広場や場所があると良いのでは？市役所に図書館などがあるのも良さそうだなあ。

いろんな活動ができる
市役所であって
市役所でない場所



他の市をみると、単に手続きをする以外にも人々が集まっているような活動ができる場所もある。

市民全員の意見を
聞くつもりで



広いスペースをもつ
しっかりとした
防災拠点に



市民が安心できるしっかりとした防災拠点が必要。建物の外には有事の際に多くの人が集まれる十分な大きさのスペースを確保すべきでは。

想定外の災害にも
耐えられるものに



庁舎は想定外の災害にも耐えるものでなければならない。セキュリティ、データバックアップ、災害時の発電設備なども大事。

民間施設とのコラボレーション



将来は商業施設や公園の中に市役所があったらよいのでは。最近の市役所には昔の市役所とは違う形も存在するのでいろいろ検討してみたい。

委員の紹介 (敬称略)

海道清信 (名城大学 都市情報学部教授)
須藤美音 (名古屋工業大学 工学部准教授)
鈴木 登 (美濃加茂商工会議所 会頭)
佐合鋭司 (美濃加茂市消防団 団長)
鹿野久美子 (美濃加茂市教育委員会 教育委員)
日比野和郎 (美濃加茂市社会福祉協議会 会長)
山田 智 (めぐみの農業協同組合 地域組織課課長)

渡邊博栄 (美濃加茂青年会議所 前副理事長)
安藤志郎 (NPO 法人美濃加茂国際交流協会 会長)
渡邊須美樹 (NPO 法人グリーンネット 代表)
佐光重広 (公募委員) 渡辺勝則 (公募委員)
佐茂茂樹 (公募委員) 西田康人 (公募委員)
長谷川尚子 (公募委員) 舟阪美来 (公募委員)
山田亜光 (公募委員) ※所属は委員会発足時のもの

委員会会長には名城大学の
海道教授が選任されました！



世界に誇れる美濃加茂らしい市役所庁舎のあり方を考えていきましょう。

最新情報はこちら

<https://www.city.minokamo.gifu.jp/2050>

第2回は3月29日(水)19時から生涯学習センターにて。現庁舎の課題を整理し、庁舎のあり方を2050年を見据え議論していきます。

